

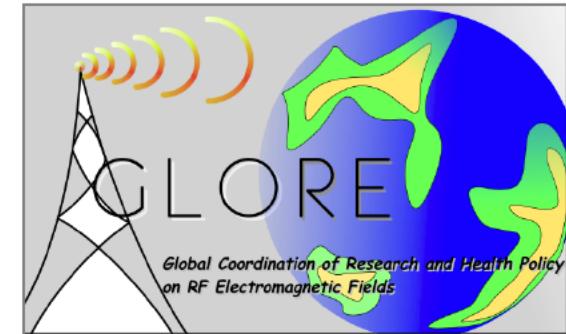
電磁界の健康影響に関する国際コーディネート会合(GLORE※)の開催について

会合の目的及び背景

※Global Coordination of Research and Health Policy on RF Electromagnetic Fields

GLORE会合は、各国の専門家・行政官により、電波の生体影響に関する最新の研究状況及び各国政府が執っている施策の動向等について発表を行うとともに、今後の研究及び施策の方向性等について意見交換を行うことにより、当該分野に関し、国際協調の推進を図ることを目的として平成9年より毎年開催されている。

主な参加国は日本、韓国、米国、欧州で、年によりWHO、ICNIRP等の国際機関からの参加もある。



開催日時及び場所

日時：11月14日(木)、15日(金)
(14日のみ一般公開)

場所：米国ワシントンD. C. (FCC本部)

主な議題

現段階で、主催者である米国FCC(連邦通信委員会)から発表されている議題の予定は以下のとおり。

1. IARCによる発がん性評価について
2. 電磁界ばく露に関する各国の規制について
3. 各国の研究プロジェクトについて
4. ばく露量の測定と法制度化について
5. 将来の研究について